



# 協 鵜一地区だより

第53号

2020年(令和2年)10月1日

編集・発行  
鵜沼第一地区社協

～「世代を超えて支え合いができるまち」を目指して!～

今年度、鵜沼第一地区社協の会長を仰せつかりました東洞です。皆様、日頃より社会福祉協議会の事業ならびに活動に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。



「会長挨拶」

鵜沼第一地区  
社会福祉協議会 会長

東洞孝平

本年度について、新型コロナウイルスの影響を大きく受けてのスタートとなりました。行政からは、まず各学区・地区社協に対し、総会や事業の中止・延期・縮小などをお願いとともに、その場合の決議の方法などを提案され、さらに、情勢の急迫（本市でも感染者確認との情報）を受け、多くの公共施設を休館するという市の方針が踏襲されています。いま現在、9月頃まで当面ご利用の皆さまには、すでに会議開催等で苦心されているところ大変恐縮ですが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

7月～8月ぐらいより、ボランティアハウス事業を実施されるようになってきている地区もあるようですが、社協より消毒液、非接触型体温計を配布させていただきます、感染対策に万全を期させていただきます。今後の活動につき、三世代ふれあい交流や黄金を祝う会等の活動予定もありますが、役員をはじめ、会員の皆様のお知恵をお借りして、何か具体的に計画、実行に結びつけたと思います。



社協会費が使われています

## 令和2年度 鵜沼第一地区社会福祉協議会 年間行事計画（案）

月	事業内容
令和2年 4	事業計画案、予算案、役員名簿作成 第1回委員会（15日(水)）郵送による開催 第1回理事会（18日(土)）郵送による開催 友愛訪問の対象者調査（6月実施） 暑中見舞いはがきの対象者調査（今年度は小学校より実施不可の申し出あり）
5	鵜一地区だより第52号発行 第2回委員会（7日(木)）：実施延期。7月に開催。 総会、会費趣旨説明会（16日(土)）：郵送により実施。賛成多数により議案承認。 地区社協 会長・福祉推進員研修会（21日(木)）：開催中止 市社協近隣ケアグループ全体研修会（23日(土)）：開催中止 地区社協近隣ケアグループ研修会（30日(土)）：開催中止
6	第3回委員会：8月予定したが実施不可 友愛訪問（介護要援護者の見守り訪問）：7月実施 親子ふれあい交流会の案内作成：実施不可
7	社協会費、会員募集(6月～12月までの間で各自治会ごとに) 高齢者あて暑中はがき作成見舞い：実施不可
8	親子ふれあい交流会実施：実施不可 地区だより編集会議（7月の委員会にて内容検討後、社協へゲラ刷り送付） 地域コミュニティ会議：延期・日程未定
9	各務原市福祉フェスティバル：開催中止 黄金を祝う会参加者：中止 第4回委員会

月	事業内容
9	第2回理事会：文書にて今後の予定を送付。
10	鵜一地区だより第53号発行 黄金を祝う会参加者名簿作成：中止 校区市民運動会（協賛）：各自治会で判断し、体振で集計後、決定。中止 高齢者あて年賀状対象者調査依頼：実施未定 黄金を祝う会合同会議：中止 地区社協意見交換会：実施未定
11	第5回委員会 各務原市社会福祉大会 12/2(木)へ延期（表彰のみ実施） 黄金を祝う会実施：実施の場合11月21日会場予約済み。：中止 福祉座談会（黄金を祝う会中止の場合は、来年度の黄金を祝う会の持ち方等の意見交換会）
12	高齢者あて年賀状作成 三世代ふれあい広場（協賛）
令和3年 1	福祉講演会：実施の場合は11月に講師選定。12月の区長会に回覧用チラシの配布。
2	友愛訪問 地区社協会長、福祉推進員合同会議：2月12日予定。
3	会計監査 第6回委員会 第3回理事会 地区だより編集会議：発行日ひと月前に社協へゲラ刷り送付。

※コロナウイルス感染防止のため、実施延期、開催中止、実施不可といたしました。

令和2年度 鵜沼第一地区社協 会計予算

【収入の部】 (単位：円)

科 目	予算額	備 考
地区社協交付金	400,000	
メニュー事業助成金	832,000	
会費趣旨説明会	5,000	お茶
近隣ケアグループ研修会	30,000	定額助成
ボランティアハウス事業	336,000	回数増加、新規開設
地域の困りごと調査	6,000	@50円×120人分
福祉座談会	4,000	「黄金」反省会、お茶
福祉の人材発掘事業	20,000	福祉講演会、お茶
機関紙の発行	181,000	「鵜一だより」年2回
ふれあい交流事業	150,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
雑収入	402	貯金利息等
前年度繰越金	449,598	
<b>収入合計</b>	<b>1,712,000</b>	

【支出の部】 (単位：円)

科 目	予算額	備 考
事務費	35,000	文具、振込手数料
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
メニュー事業費	973,000	
会費趣旨説明会	5,000	お茶、(総会)
近隣ケアグループ研修会	6,000	お茶
ボランティアハウス事業	336,000	1回：小伊木、西町、羽場、丸子 2回：古市場 3回：南町
地域の困りごと調査	1,000	アンケート調査
福祉座談会	4,000	お茶、「黄金」反省会
福祉の人材発掘事業	20,000	福祉講演会
機関紙の発行	181,000	地区だより48、49号
ふれあい交流事業	320,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
その他の事業費	103,000	
友愛訪問事業	40,000	年2回、対象者約30名
暑中見舞い年賀状送付事業	63,000	63円×約500枚×2回
助成金支出	110,000	
青少年育成市民会議	60,000	
体育振興会	50,000	
予備費	401,000	
<b>支出合計</b>	<b>1,712,000</b>	

【支出の部】 (単位：円)

科 目	予算額	備 考
事務費	125,000	
会議費	60,000	

令和2年度 鵜沼第一地区社協 役員名簿

役職	氏名	地区での役職	
顧問	杉村 慶二	鵜沼中学校長	
	長谷川久栄	鵜沼第一小学校長	
会長	東洞 孝平	西町区長・中自治会長	
副会長	廣江 俊雄	小伊木区長・区長会会計・自治会長	
	清水 猛士	丸子区長・区長会会計・西自治会長	
福祉推進員	会津 一正	西町中・南民生児童委員	
	玉井 利男	丸子町民生児童委員	
理事	三輪 光明	羽場区長・体振会長	
	山田美喜夫	6(南)自治会長・区長自治会連合会会長 南町6(南)、7民生・児童委員	
	林 和寿	古市場区長・青少年会長	
	橋本ひろみ	民生児童委員代表(南町1・2丁目担当)	
	安東 宏高	鵜一地区シニア代表	
	榊原 寿幸	鵜一小PTA会長	
	勝野 暁美	鵜一小区補導員代表	
	永田 美都	鵜一小区子育成会長	
	監事	栗木 俊明	羽場町第1民生児童委員
		林 優	民生・児童委員(1・3)
評議員	松藤 祥子	羽場1丁目自治会長	
	磯野 孝博	羽場2丁目自治会長(代行)	
	本田 典大	羽場3丁目自治会長(代行)	
	今井 寛行	羽場4丁目自治会長	
	小林 直美	羽場5丁目自治会長	
	金子 清志	羽場6丁目自治会長	
	澤井 武仁	羽場7丁目自治会長(代行)	
	栗木 俊明	羽場第1民生・児童委員	
	薫田 操	羽場第2民生・児童委員	
	加藤 均	羽場第3民生・児童委員	
	市坪 豊子	南町1丁目自治会長・近隣ケア代表	
	加川 憲作	南町2丁目自治会長	
	石黒 幸隆	南町3丁目自治会長・近隣ケア代表	
	松本 明久	南町4丁目自治会長・近隣ケア代表	
	大竹 秀和	南町5丁目自治会長	
	河村 直美	南町6丁目(北)自治会長・近隣ケア代表	
	今村 克哉	南町7丁目自治会長	
	橋本ひろみ	南町1, 2民生・児童委員	

役職	氏名	地区での役職
評議員	大栗 秋江	南町3, 4民生・児童委員
	河合 幸子	南町5, 6(北)民生・児童委員
	石川 章二	丸子町東自治会長
	小林 数男	古市場町第一自治会長
	林 郁男	古市場町川東自治会長
	河野 則男	古市場町第3自治会長
	秋山 哲也	古市場町インプレス自治会長
	伊藤 芳正	古市場町民生・児童委員(川東)
	坂井 美照	西町南自治会長
	片桐 隆博	西町東自治会長
	山口 忠彦	西町西自治会長
	板津 ことみ	西町東・西民生・児童委員
	会津 一正	西町中・南民生・児童委員
	阿部 剛	小伊木民生・児童委員
	加藤 幸子	小伊木近隣ケア代表
	吉原 優子	西町東近隣ケア代表
	岡田まゆみ	西町中近隣ケア代表
	佐藤 祐子	西町西近隣ケア代表
	井上よしか	西町南近隣ケア代表
	加川 友代	南町2丁目近隣ケア代表
	大竹美由紀	南町5丁目近隣ケア代表
	山田 純子	南町6丁目(南)近隣ケア代表
	今村あゆみ	南町7丁目近隣ケア代表
	松藤 祥子	羽場町1丁目近隣ケア
	磯野 悦子	羽場町2丁目近隣ケア
	本田久美子	羽場町3丁目近隣ケア
今井 典子	羽場町4丁目近隣ケア	
小林 直美	羽場町5丁目近隣ケア	
金子 陽子	羽場町6丁目近隣ケア	
澤井 直美	羽場町7・8丁目近隣ケア	
榊間 由果	丸子近隣ケア代表	
大藪 金光	丸子近隣ケアG代表	
林 宣幸	古市場町近隣ケア代表(第3)	
榊原 昭年	古市場町近隣ケア代表(第2)	
小林 良	古市場町近隣ケア代表(第1)	